

# 平成 27 年国勢調査 人口等基本集計結果

燕市 結果の概要



燕 市

## 目 次

### I 人 口

1 総人口	1
2 地区別人口	2
3 男女別人口	2
4 年齢別人口	3
5 配偶関係別人口	5
6 外国人人口	6

### II 世 帯

1 総世帯数	7
2 地区別世帯数	8
3 世帯の種類別世帯数及び世帯人員	9
4 世帯の家族類型別一般世帯数及び一般世帯人員	10
5 住宅に住む一般世帯の住宅状況	11

調査の概要、用語の解説、全国の結果は、総務省統計局ホームページ「平成 27 年国勢調査」をご覧ください。 <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/index.htm>

#### 注意事項

- 1 本書は、総務省統計局が公表した「平成 27 年国勢調査」人口等基本集計に基づき、燕市分について作成しています。
- 2 本文及び図表中の平成 17 年以前の数値は、合併前の 3 市町（燕市・吉田町・分水町）の合算値で表示しています。
- 3 この集計結果における構成比・割合は、四捨五入により算出してあるため総数(100%)と一致しない場合があります。

# I 人口

## 1 総人口

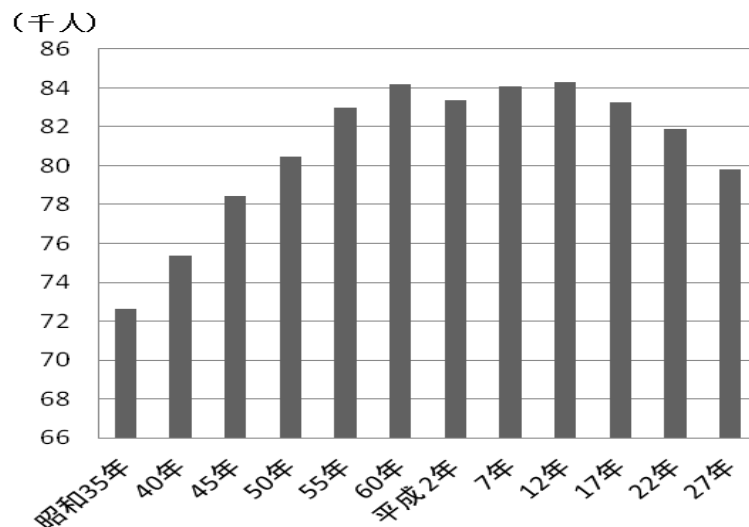
平成27年国勢調査による平成27年10月1日現在の燕市の総人口は79,784人で、前回調査の平成22年と比べると、2,092人(2.6%)の減少となりました。昭和35年以降では、平成12年の84,297人をピークに減少しています。

表1 人口及び人口増減の推移(昭和35年～平成27年)

年次	人口総数	5年間の人口増減	
		実数	増減率
	人	人	%
昭和35年(1960)	72,614	-	-
40年(1965)	75,366	2,752	3.8
45年(1970)	78,444	3,078	4.1
50年(1975)	80,471	2,027	2.6
55年(1980)	82,984	2,513	3.1
60年(1985)	84,181	1,197	1.4
平成2年(1990)	83,377	△804	△1.0
7年(1995)	84,051	674	0.8
12年(2000)	84,297	246	0.3
17年(2005)	83,269	△1,028	△1.2
22年(2010)	81,876	△1,393	△1.7
27年(2015)	79,784	△2,092	△2.6

※平成17年以前の数値は合併前3市町の合算値です。

図1 人口の推移(昭和35年～平成27年)



## 2 地区別人口

人口を地区別にみると、燕地区は42,331人(総人口の53.1%)、吉田地区は23,671人(同29.7%)、分水地区は13,782人(同17.3%)となっており、三地区とも前回調査の平成22年と比べると減少となっています。

表2 地区別人口の推移(昭和35年～平成27年)

年次	全市			燕地区			吉田地区			分水地区		
	人口	増減率	構成比	人口	増減率	構成比	人口	増減率	構成比	人口	増減率	構成比
昭和35年	72,614	-	100.0	37,547	-	51.7	18,782	-	25.9	16,285	-	22.4
40年	75,366	3.8	100.0	40,134	6.9	53.3	19,496	3.8	25.9	15,736	△ 3.4	20.9
45年	78,444	4.1	100.0	42,427	5.7	54.1	20,635	5.8	26.3	15,382	△ 2.2	19.6
50年	80,471	2.6	100.0	43,265	2.0	53.8	21,853	5.9	27.2	15,353	△ 0.2	19.1
55年	82,984	3.1	100.0	44,236	2.2	53.3	23,175	6.0	27.9	15,573	1.4	18.8
60年	84,181	1.4	100.0	44,651	0.9	53.0	23,802	2.7	28.3	15,728	1.0	18.7
平成2年	83,377	△ 1.0	100.0	43,891	△ 1.7	52.6	23,713	△ 0.4	28.4	15,773	0.3	18.9
7年	84,051	0.8	100.0	43,589	△ 0.7	51.9	24,663	4.0	29.3	15,799	0.2	18.8
12年	84,297	0.3	100.0	43,480	△ 0.3	51.6	25,136	1.9	29.8	15,681	△ 0.7	18.6
17年	83,269	△ 1.2	100.0	43,255	△ 0.5	51.9	24,893	△ 1.0	29.9	15,121	△ 3.6	18.2
22年	81,876	△ 1.7	100.0	43,097	△ 0.4	52.6	24,224	△ 2.7	29.6	14,555	△ 3.7	17.8
27年	79,784	△ 2.6	100.0	42,331	△ 1.8	53.1	23,671	△ 2.3	29.7	13,782	△ 5.3	17.3

※平成17年以前の全市の数値は、合併前3市町の合算値です。

## 3 男女別人口

人口を男女別にみると、男性は38,770人(総人口の48.6%)、女性は41,014人(同51.4%)となっており、平成2年以降では、男性より女性の割合が高くなっています。

表3 男女別人口の推移(平成2年～27年)

性別	平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年		平成27年	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合
総数	83,377	100.0	84,051	100.0	84,297	100.0	83,269	100.0	81,876	100.0	79,784	100.0
男	40,714	48.8	41,269	49.1	41,233	48.9	40,555	48.7	39,913	48.7	38,770	48.6
女	42,663	51.2	42,782	50.9	43,064	51.1	42,714	51.3	41,963	51.3	41,014	51.4

※平成17年以前の数値は合併前3市町の合算値です。

## 4 年齢別人口

人口を年齢3区分別にみると、「15歳未満人口」（年少人口）が9,885人（総人口の12.4%）、「15歳～64歳人口」（生産年齢人口）が47,021人（同59.1%）、「65歳以上人口」（高齢人口）が22,686人（同28.5%）となっています。平成2年以降では、「15歳未満人口」の割合が低下し続けている一方で、「65歳以上人口」の割合は増加し続けています。

表4 年齢（3区分）別人口の推移（昭和60年～平成27年）

年齢区分	昭和60年		平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		平成22年		平成27年	
	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合
総数	84,181	100.0	83,377	100.0	84,051	100.0	84,297	100.0	83,269	100.0	81,876	100.0	79,784	100.0
15歳未満	18,483	22.0	15,653	18.8	14,058	16.7	13,014	15.4	11,879	14.3	10,835	13.3	9,885	12.4
15歳～64歳	56,989	67.7	56,957	68.3	56,890	67.7	55,561	65.9	52,828	63.5	50,388	61.7	47,021	59.1
65歳以上	8,709	10.3	10,760	12.9	13,103	15.6	15,701	18.6	18,444	22.2	20,427	25.0	22,686	28.5
不詳	-	-	7	-	-	-	21	-	118	-	226	-	192	-

※平成17年以前の数値は合併前3市町の合算値です。

※割合は、分母から不詳を除いて算出しています。

図2 年齢（3区分）別人口の割合の推移（昭和60年～平成27年）

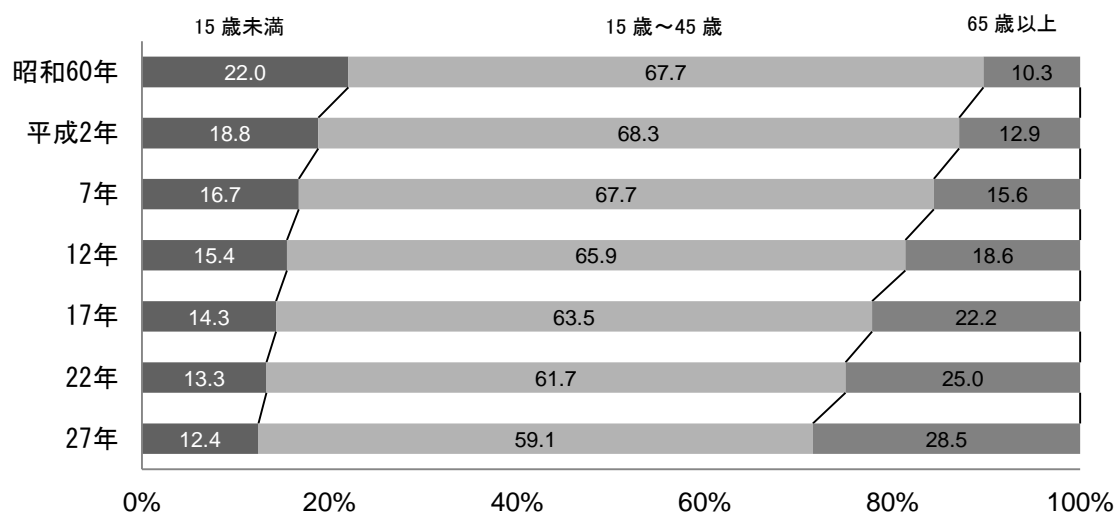
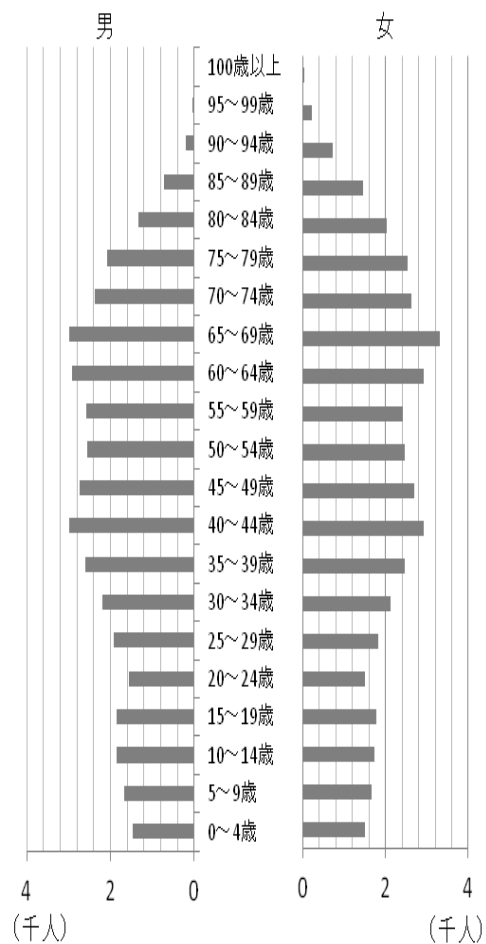


表5 年齢別・男女別人口（平成27年）

年齢	総数	男	女
	人	人	人
総数	79,784	38,770	41,014
0～4歳	2,972	1,468	1,504
5～9歳	3,327	1,673	1,654
10～14歳	3,586	1,846	1,740
15～19歳	3,616	1,849	1,767
20～24歳	3,061	1,560	1,501
25～29歳	3,750	1,923	1,827
30～34歳	4,314	2,192	2,122
35～39歳	5,072	2,604	2,468
40～44歳	5,910	2,992	2,918
45～49歳	5,433	2,733	2,700
50～54歳	5,011	2,546	2,465
55～59歳	5,008	2,586	2,422
60～64歳	5,846	2,915	2,931
65～69歳	6,299	2,990	3,309
70～74歳	4,996	2,366	2,630
75～79歳	4,623	2,087	2,536
80～84歳	3,364	1,342	2,022
85～89歳	2,168	721	1,447
90～94歳	923	203	720
95～99歳	265	49	216
100歳以上	48	4	44
不詳	192	121	71
15歳未満	9,885 12.4%	4,987 12.9%	4,898 12.0%
15～64歳	47,021 59.1%	23,900 61.8%	23,121 56.5%
65歳以上	22,686 28.5%	9,762 25.3%	12,924 31.6%

※割合は、分母から不詳を除いて算出しています。

図3 年齢別・男女別人口（平成27年）



## 5 配偶関係別人口

15歳以上人口を配偶関係別にみると、「有配偶」は男性が20,952人（15歳以上人口の62.4%）、女性が21,010人（同58.4%）、「未婚」は男性が10,310人（同30.7%）、女性が7,237人（同20.1%）、「死別」は男性が1,234人（同3.7%）、女性が5,810人（同16.1%）、「離別」は男性が1,103人（同3.3%）、女性が1,920人（同5.3%）となっています。平成12年以降では、未婚の割合は女性より男性で高くなっています。

表6 配偶関係、男女別15歳以上人口の推移（平成12年～27年）

区分	平成12年		平成17年		平成22年		平成27年		
	人口	割合	人口	割合	人口	割合	人口	割合	
男	総数	34,547	100.0	34,373	100.0	34,172	100.0	33,662	100.0
	未婚	9,801	28.4	9,826	28.7	10,171	29.8	10,310	30.7
	有配偶	22,911	66.4	22,463	65.5	21,794	63.9	20,952	62.4
	死別	1,086	3.1	1,127	3.3	1,174	3.4	1,234	3.7
	離別	698	2.0	870	2.5	987	2.9	1,103	3.3
	不詳	51	-	87	-	46	-	63	-
	女	総数	36,715	100.0	36,899	100.0	36,643	100.0	36,045
未婚	7,254	19.8	7,263	19.7	7,236	19.8	7,237	20.1	
有配偶	22,968	62.6	22,506	61.1	21,857	59.8	21,010	58.4	
死別	5,223	14.2	5,526	15.0	5,698	15.6	5,810	16.1	
離別	1,226	3.3	1,539	4.2	1,754	4.8	1,920	5.3	
不詳	44	-	65	-	98	-	68	-	

※平成17年以前の数値は合併前3市町の合算値です。

※割合は、分母から不詳を除いて算出しています。

## 6 外国人人口

燕市に在住する外国人は 313 人（総人口の 0.4%）で、前回調査の平成 22 年と比べると 41 人（15.1%）増加しています。国籍別にみると、中国が 151 人（外国人人口の 48.2%）と最も多く、次いでフィリピン 51 人（同 16.3%）となっています。平成 22 年と比べると、中国が 35 人（30.2%）増加し、タイが 2 人（15.4%）減少しています。

表 7 国籍、男女別外国人数（平成 22 年、27 年）

国籍	平成22年				平成27年			
	外国人数	国籍別割合	男	女	外国人数	国籍別割合	男	女
	人	%	人	人	人	%	人	人
総数	272	100.0	124	148	313	100.0	132	181
韓国, 朝鮮	21	7.7	8	13	22	7.0	10	12
中国	116	42.6	59	57	151	48.2	67	84
フィリピン	40	14.7	4	36	51	16.3	8	43
タイ	13	4.8	7	6	11	3.5	3	8
インドネシア	11	4.0	2	9	17	5.4	8	9
ベトナム	1	0.4	1	-	12	3.8	10	2
イギリス	1	0.4	-	1	1	0.3	1	-
アメリカ	4	1.5	3	1	12	3.8	7	5
ブラジル	17	6.3	10	7	17	5.4	9	8
その他	48	17.6	30	18	19	6.1	9	10

※その他には、無国籍及び国名「不詳」を含みます。



## Ⅱ 世帯

### 1 総世帯数

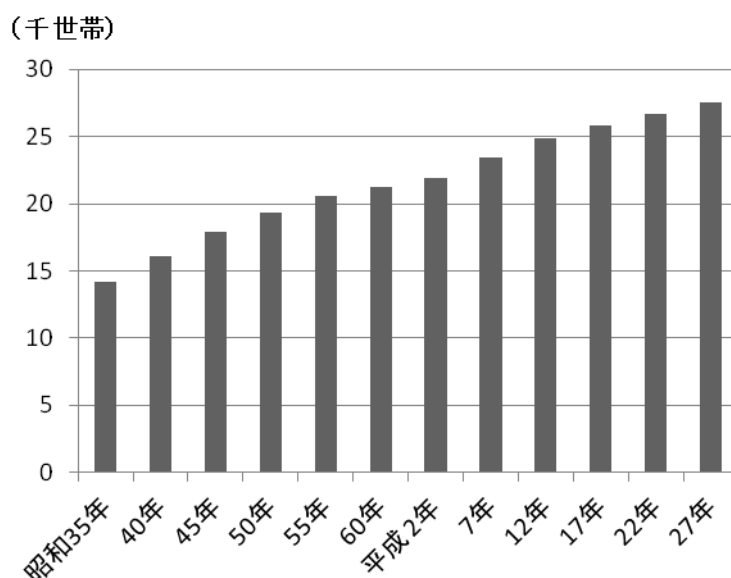
平成27年国勢調査による平成27年10月1日現在の燕市の総世帯数は27,537世帯となっており、前回調査の平成22年と比べると884世帯(3.3%)増加しています。昭和35年以降では、平成22年を上回り過去最多の世帯数となっている一方、1世帯当たりの人員は2.90人と過去最少となっています。

表8 世帯数及び1世帯当たりの人員の推移(昭和35年～平成27年)

年次	世帯数	5年間の世帯数増減		1世帯当たり人員
		実数	増減率	
	世帯	世帯	%	
昭和35年(1960)	14,150	-	-	5.13
40年(1965)	16,093	1,943	13.7	4.68
45年(1970)	17,868	1,775	11.0	4.39
50年(1975)	19,297	1,429	8.0	4.17
55年(1980)	20,589	1,292	6.7	4.03
60年(1985)	21,274	685	3.3	3.96
平成2年(1990)	21,922	648	3.0	3.80
7年(1995)	23,409	1,487	6.8	3.59
12年(2000)	24,845	1,436	6.1	3.39
17年(2005)	25,820	975	3.9	3.22
22年(2010)	26,653	833	3.2	3.07
27年(2015)	27,537	884	3.3	2.90

※平成17年以前の数値は合併前3市町の合算値です。

図4 世帯数の推移(昭和35年～平成27年)



## 2 地区別世帯数

世帯数を地区別にみると、燕地区は14,945世帯（総世帯数の54.3%）、吉田地区は8,157世帯（同29.6%）、分水地区は4,435世帯（同16.1%）で、3地区とも昭和35年以降では世帯数が増加し続けていますが、分水地区では増加率が1%未満と低くなっています。

表9 地区別世帯数の推移（昭和35年～平成27年）

年次	全市			燕地区			吉田地区			分水地区		
	世帯数	増減率	構成比	世帯数	増減率	構成比	世帯数	増減率	構成比	世帯数	増減率	構成比
	世帯	%	%	世帯	%	%	世帯	%	%	世帯	%	%
昭和35年	14,150	-	100.0	7,386	-	52.2	3,583	-	25.3	3,181	-	22.5
40年	16,093	13.7	100.0	8,783	18.9	54.6	4,028	12.4	25.0	3,282	3.2	20.4
45年	17,868	11.0	100.0	9,798	11.6	54.8	4,666	15.8	26.1	3,404	3.7	19.1
50年	19,297	8.0	100.0	10,545	7.6	54.6	5,162	10.6	26.8	3,590	5.5	18.6
55年	20,589	6.7	100.0	11,196	6.2	54.4	5,650	9.5	27.4	3,743	4.3	18.2
60年	21,274	3.3	100.0	11,458	2.3	53.9	5,973	5.7	28.1	3,843	2.7	18.1
平成2年	21,922	3.0	100.0	11,639	1.6	53.1	6,290	5.3	28.7	3,993	3.9	18.2
7年	23,409	6.8	100.0	12,185	4.7	52.1	6,985	11.0	29.8	4,239	6.2	18.1
12年	24,845	6.1	100.0	12,919	6.0	52.0	7,547	8.0	30.4	4,379	3.3	17.6
17年	25,820	3.9	100.0	13,540	4.8	52.4	7,872	4.3	30.5	4,408	0.7	17.1
22年	26,653	3.2	100.0	14,284	5.5	53.6	7,938	0.8	29.8	4,431	0.5	16.6
27年	27,537	3.3	100.0	14,945	4.6	54.3	8,157	2.8	29.6	4,435	0.1	16.1

※平成17年以前の全市の数値は、合併前3市町の合算値です。

### 3 世帯の種類別世帯数及び世帯人員

世帯を種類別にみると、一般世帯では世帯数が 27,494 世帯（総世帯数の 99.8%）で、世帯人員は 78,619 人（総世帯人員の 98.5%）、施設等の世帯では世帯数が 43 世帯（総世帯数の 0.2%）で、世帯人員は 1,165 人（総世帯人員の 1.5%）となっています。

前回調査の平成 22 年と比べると一般世帯では世帯数が 877 世帯（3.3%）増加していますが、世帯人員は 2,272 人（2.8%）減少しています。一方、施設等の世帯では世帯数が 7 世帯（19.4%）、世帯人員は 180 人（18.3%）とともに増加しています。

表 10 世帯の種類別世帯数及び世帯人員（平成 22 年、27 年）

世帯の種類	平成22年	平成27年	増減数	増減率	構成比	
					平成22年	平成27年
世帯	世帯	世帯	世帯	%	%	%
総数	26,653	27,537	884	3.3	100.0	100.0
一般世帯 1)	26,617	27,494	877	3.3	99.9	99.8
施設等の世帯 2)	36	43	7	19.4	0.1	0.2
世帯人員	人	人	人	%	%	%
総数	81,876	79,784	△ 2,092	△ 2.6	100.0	100.0
一般世帯人員	80,891	78,619	△ 2,272	△ 2.8	98.8	98.5
施設等の世帯人員	985	1,165	180	18.3	1.2	1.5

※1)「一般世帯」とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者、会社・官庁などの寄宿舎、独身寮などに居住している単身者などの世帯をいいます。

※2)「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者などから成る世帯をいいます。

#### 4 世帯の家族類型別一般世帯数及び一般世帯人員

一般世帯を家族類型別に世帯数で見ると、親族のみの世帯のうち核家族世帯の世帯数は15,550世帯（一般世帯数の56.6%）、核家族以外の世帯の世帯数は5,814世帯（同21.2%）で、非親族を含む世帯の世帯数は150世帯（同0.5%）、単独世帯の世帯数は5,955世帯（同21.7%）となっています。前回調査の平成22年と比べると核家族世帯の世帯数が837世帯（5.7%）増加しましたが、核家族以外の世帯の世帯数が866世帯（13.0%）減少しています。また、単独世帯の世帯数が876世帯（17.2%）増加しています。

一方、世帯人員で見ると、親族のみの世帯のうち核家族世帯の世帯人員は44,288人（一般世帯人員の56.4%）、核家族以外の世帯の世帯人員は27,859人（同35.5%）で、非親族を含む世帯の世帯人員は433人（同0.6%）、単独世帯の世帯人員は5,955人（同7.6%）となっています。平成22年に比べると核家族世帯の世帯人員が1,951人（4.6%）増加しましたが、核家族以外の世帯の世帯人員が5,210人（15.8%）減少しています。また、単独世帯の世帯人員が876人（17.2%）増加しています。

表11 世帯の家族類型別一般世帯数及び一般世帯人員（平成22年、27年）

世帯の家族類型	平成22年		平成27年		増減率		平成22年構成比		平成27年構成比	
	一般世帯数	一般世帯人員	一般世帯数	一般世帯人員	一般世帯数	一般世帯人員	一般世帯数	一般世帯人員	一般世帯数	一般世帯人員
	世帯	人	世帯	人	%	%	%	%	%	%
一般世帯 1) 2)	26,617	80,891	27,494	78,619	3.3	△ 2.8	100.0	100.0	100.0	100.0
親族のみの世帯 3)	21,393	75,406	21,364	72,147	△ 0.1	△ 4.3	80.4	93.2	77.8	91.9
核家族世帯	14,713	42,337	15,550	44,288	5.7	4.6	55.3	52.3	56.6	56.4
夫婦のみの世帯	4,616	9,232	4,956	9,912	7.4	7.4	17.3	11.4	18.0	12.6
夫婦と子供から成る世帯	7,626	27,320	7,781	27,871	2.0	2.0	28.7	33.8	28.3	35.5
男親と子供から成る世帯	378	847	440	1,006	16.4	18.8	1.4	1.0	1.6	1.3
女親と子供から成る世帯	2,093	4,938	2,373	5,499	13.4	11.4	7.9	6.1	8.6	7.0
核家族以外の世帯 4)	6,680	33,069	5,814	27,859	△ 13.0	△ 15.8	25.1	40.9	21.2	35.5
非親族を含む世帯 5)	140	394	150	433	7.1	9.9	0.5	0.5	0.5	0.6
単独世帯 6)	5,079	5,079	5,955	5,955	17.2	17.2	19.1	6.3	21.7	7.6

※1)「一般世帯」には、世帯の家族類型「不詳」を含みます。

※2)「一般世帯」とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者、会社・官庁などの寄宿舎、独身寮などに居住している単身者などの世帯をいいます。

※3)「親族のみの世帯」とは、二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる世帯をいいます。

※4)「核家族以外の世帯」とは、夫婦と両親、夫婦とひとり親、夫婦、子供と両親、夫婦、子供とひとり親、夫婦と他の親族、夫婦、子供と他の親族、夫婦、親と他の親族、兄弟姉妹などからなる世帯をいいます。

※5)「非親族を含む世帯」とは、二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にない者がいる世帯をいいます。

※6)「単独世帯」とは、世帯人員が一人の世帯をいいます。

※構成比は、分母から不詳を除いて算出しています。

## 5 住宅に住む一般世帯の住宅状況

一般世帯の住宅の所有状況は、持ち家に住む世帯が 22,047 世帯（住宅に住む一般世帯の 80.7%）で最も多く、次いで民営の借家に住む世帯が 4,204 世帯（同 15.4%）となっています。

前回調査の平成 22 年と比べると民営の借家に住む世帯が 302 世帯（7.7%）増加しており、住宅に住む一般世帯に占める割合でも 0.6%増加しています。

表 12 住宅に住む一般世帯の住宅状況（平成 22 年、27 年）

住居の種類	平成22年		平成27年		増減率
	世帯数	割合	世帯数	割合	
一般世帯	26,617		27,494		3.3
住宅に住む一般世帯	26,450	100.0	27,304	100.0	3.2
主世帯	26,315	99.5	27,193	99.6	3.3
持ち家	21,365	80.8	22,047	80.7	3.2
公営・都市再生機構・公社の借家	677	2.6	570	2.1	△ 15.8
民営の借家	3,902	14.8	4,204	15.4	7.7
給与住宅	371	1.4	372	1.4	0.3
間借り	135	0.5	111	0.4	△ 17.8
住宅以外に住む一般世帯	167		190		13.8

※「住宅以外」とは、寄宿舍・寮など生計を共にしない単身者の集まりを居住させるための建物や、病院・学校・旅館・会社・工場・事務所などの居住用でない建物をいいます。

平成 29 年 3 月発行

発行 燕市

編集 燕市総務部総務課情報統計チーム

〒959-0295

燕市吉田西太田 1934 番地

電話 0256-77-8375 (直通)